

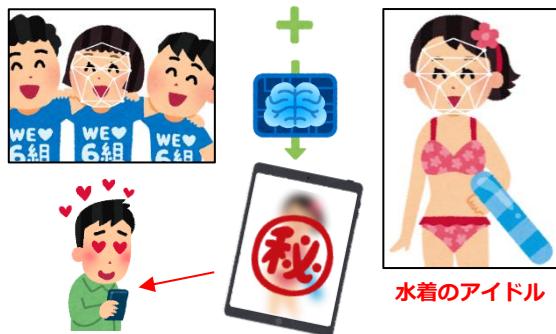
大人のための情報モラル通信 「性的ディープフェイク」について

大人のための情報モラル通信は、子どもたちの安心・安全なインターネット利用に向けて、学校の先生方と保護者のみなさま、地域のみなさまに「大人としてできること」を考えていただく為の資料です。

みなさまは「性的ディープフェイク」をご存じでしょうか？これは、AIの技術を用いて、実在する人物の顔や体を性的な画像や動画に合成する行為のことです。

以前は高性能機器や専門技術が必要でしたが、技術の進歩により操作が簡単になり、近年は子どもでも少し勉強すれば扱えるようなサービスが増えています。

AIで同級生を水着にして…



★犯罪に該当する意識が欠如しているおそれ★

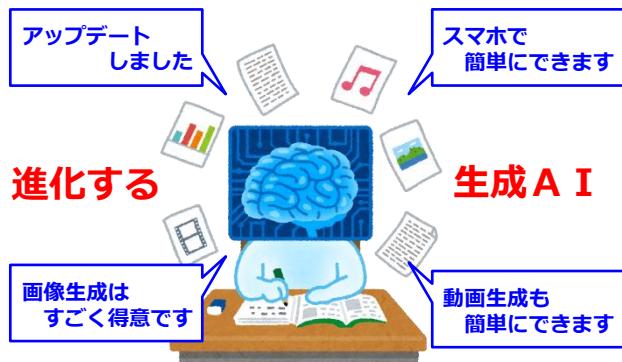
性的ディープフェイクは軽い気持ちで行っても、名誉毀損や児童ポルノ禁止法違反などの重大な犯罪に発展する可能性があり、**法的リスクが非常に高い行為**です。

実在の児童・生徒の画像などを用いた性的ディープフェイクは児童ポルノ禁止法に抵触する可能性があり、拡散だけでなく**製造や所持でも犯罪**に該当するおそれがあります。

また、このような行為は被害者に深刻な精神的苦痛を与え、自分自身の社会的信用も失うおそれがあります。技術が進化する今の時代だからこそ、**利用者の倫理**が問われています。



「性的ディープフェイク」は、軽い気持ちで行っても重大な犯罪に発展する可能性があります。また、SNSに顔写真を安易に載せることも、被害の入口となるおそれがあります。技術の進化に合わせて**子どもの倫理観**を育てることが大人に求められています。



日本では2025年1~9月までに、18歳未満の警察への被害相談が79件※ありました。なお、半数以上が**同じ学校の生徒・児童**の関係性の中で発生していました。

※出典：警察庁発表（2025年12月18日、読売新聞他報道）

この問題は世界的に注目され、各国で法的対応や規制強化が進んでいます。例えばEUでは関連法に基づく調査や監督強化が進行しており、対策が加速しています。